

大会の主旨及びご協賛のお願い

U22 福岡サマーカップも今年で7回目の開催となりました。

大会の主旨・内容及び、協賛金についてご説明をさせていただきます。

本大会は、2015年、U22のコミッショナーであります“スポーツドリームマーケティング社”より、“ストーム社”をスポンサーとして「アジアの次世代を担うジュニアボウラーの為に、日本で国際大会が開催できないか？」との打診がJBC本部（当時）にありました。

しかし、現JB本部には大会開催の余裕がないとのことで、その全てを福岡県ボウリング連盟へ委託がありました。

ストーム社より、本大会に係わる優勝～準決勝進出者までの賞品、優勝の副賞でありますアメリカでの大会経費、準優勝の副賞でありますアジアでの大会経費、第3位の副賞であります年間用品提供と優勝～決勝進出者に対する育英金の原資と大会運営費をいただいております。

当連盟に於きましては、“スポーツドリームマーケティング社”への寄付金、アジアボウリング連盟への大会公認料、副賞大会の交通費の負担が必要となります。

ご存知の様に、日本国内におきまして育英金とは言え、賞金に値する金銭について参加費を使用することが出来ませんので、U22 福岡サポーターズクラブを設立し、会場レーン奥のマスキング広告、パンフレットの広告協賛、基金としての寄付等、多数の企業様、有志一同様よりご協賛を賜り、育英金の原資及び、運営費にさせていただきます。

運営費の中で、国内大会との一番の違いが、海外選手の入出国時の会場、ホテル、空港間の送迎が義務づけられている点です。空港・会場間の送迎に加え、会場・ホテル間の送迎、更にはタクシー利用やボールバック、スーツケース運搬用のトラックも必要となり経費が増大しております。

しかし、当初の主旨であります「次世代を担うジュニアボウラーの為に国際大会！」に強く拘りたいとの思いもあり、ご協賛のお願いをしているところでございます。

大会の主旨にご賛同いただき、本大会の開催を心待ちにしているアジア諸国のジュニアボウラーの夢と、希望と目標のためにご協力を賜りたくお願い申し上げます。

別紙に、ご協賛内容の詳細を記載しておりますので、ご一読いただければ幸いです。

何卒、宜しくお願い申し上げます。